御所発電所（ごしょはつでんしょ）

美しき湖畔に立地する発電所

御所発電所は、最大出力が13,000キロワットのダム式発電所で、県営としては６番目の発電所として、昭和56年１月に運転開始しました。

この発電所は、御所ダム（かんがい、上水道及び発電を目的とする多目的ダム、昭和56年完成）の貯留水を利用しています。発電に使用した水は雫石川を流れ、盛岡市の中心部で北上川と合流することから、発電放流により下流河川の水位が急激に上昇しないよう細心の注意を払うとともに、市内要所に設置した警報装置から音声により注意喚起のための放送を行っています。

また、屋外変電設備には県営発電所として初めてＧＩＳ（ガス絶縁開閉装置）を採用しています。

項目		発電所別	単位	御所
発電所		水系河川名		北上川水系雫石川
		所在地		盛岡市繋字下猿田
		形式		ダム式
		最大有効落差	m	26.37
		最大使用水量	㎥/s	60.0
		最大出力	kW	13,000
		年間供給電力量	百万kWh	56
		運転開始年月		昭和56年１月
	水車	形式		立軸単輪単流渦巻カプラン
		出力	kW	7,040×2
		使用水量	㎥/s	30.0
		回転数	rpm	333
	発電機	形式		立軸回転界磁三相同期（ブラシレス）
		出力	kVA	7,500×2
		電圧	V	6,600
		電流	A	656
ダム		名称		御所ダム
		目的		治水・かんがい・発電
		形式		中央コア型ロックフィルコンクリート重力式複合ダム
		堤高	m	52.5
		堤長	m	327.0
		体積	㎥	ロックフィル 980,000 コンクリート 220,000
		総貯水量	㎥	65,000,000
		有効貯水量	㎥	45,000,000
		流域面積	㎢	635.0
		湛水面積	㎢	6.4

御所発電所

御所ダム

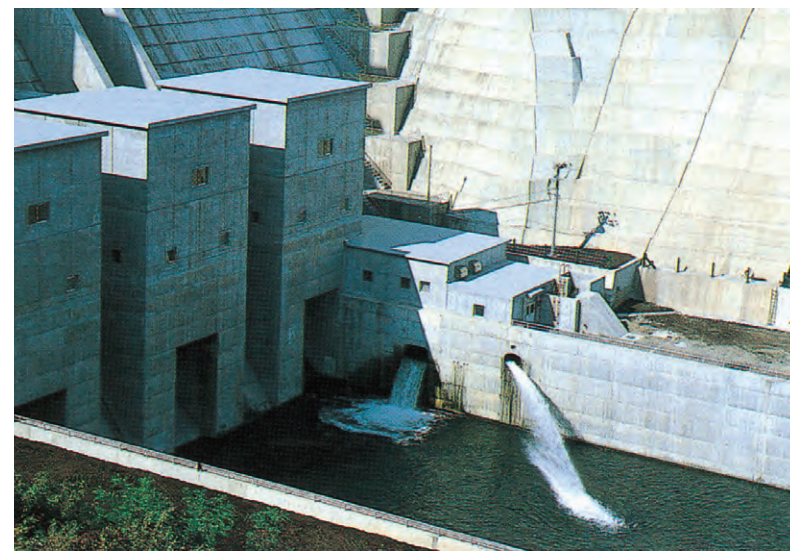
滝発電所（たきはつでんしょ）

海の見えるダムに立地する発電所

滝発電所は、最大出力が450キロワットのダム式発電所で、県営としては７番目の発電所として、また初めての小水力発電所として昭和57年７月に運転開始しました。

この発電所は、滝ダム（治水及び発電を目的とする多目的ダム、昭和57年完成）の貯留水を利用しています。

発電はダムの維持放流水を利用していることから、ダム運用に完全に従属して運転しています。

遠隔地のため運転開始当初は有人の発電所でしたが、現在は無人化され、盛岡市内の施設総合管理所から遠方監視制御をしています。

項目		発電所別	単位	滝
発電所		水系河川名		久慈川水系長内川
		所在地		久慈市小久慈町
		形式		ダム式
		最大有効落差	m	25.83
		最大使用水量	㎥/s	2.5
		最大出力	kW	450
		年間供給電力量	百万kWh	3
		運転開始年月		昭和57年７月
	水車	形式		横軸単輪単流渦巻フランシス
		出力	kW	540×1
		使用水量	㎥/s	2.5
		回転数	rpm	600
	発電機	形式		横軸回転界磁三相同期（ブラシレス）
		出力	kVA	550×1
		電圧	V	6,600
		電流	A	48
ダム		名称		滝ダム
		目的		治水・発電
		形式		重力式コンクリートダム
		堤高	m	70.0
		堤長	m	187.0
		体積	㎥	220,000
		総貯水量	㎥	7,600,000
		有効貯水量	㎥	6,000,000
		流域面積	㎢	152.6
		湛水面積	㎢	0.34

滝発電所

滝ダム